

第9回

手話研究セミナー

特別講演

アイヌ語研究の第一人者である

中川裕氏による『アイヌ語の現在と未来』

の講演です☆

現在、アイヌ語話者の減少により、アイヌ語は消滅危機言語となっています。
国連障害者権利条約で手話が言語と定義された今、もう1つの日本の言語であるアイヌ語について、「アイヌ語の研究・継承・保存に精力的に取り組まれている」中川氏よりお話をいただき、将来の言語生活のあり方についてみなさんと一緒に考えていきませんか？

■日時: 2010年 **1月24日(日)** 午前10時～午後4時30分

(受付: 9時30分～)

■会場: 社会福祉法人 **全国手話研修センター コミュニティ嵯峨野**
(JR「嵯峨嵐山」駅 南出口 徒歩1分 [京都駅より約15分])

■参加費: **1,500円** ■定員: **100人**(定員になり次第締切ります)



プログラム

10:00～12:00 第一部: 特別講演 **アイヌ語の現在と未来**

講師: 中川 裕氏(国立大学法人千葉大学: 人文社会科学部教授)

(財)アイヌ文化振興・研究推進機構のアイヌ語上級話者講座講師、およびアイヌ語指導者育成事業講師
著書: 「アイヌ語千歳方言辞典」、「アイヌ語をフィールドワークする」等

13:30～16:30 第二部: 日本手話研究所各研究部 研究発表

- 幼児向けビデオ教材の試作(3) (ろう教育研究部 堀谷 留美氏)
- 手話の視認度について(仮題) (標準手話確定普及研究部 植野 圭哉氏)
- 各国の固有名詞手話の収集: 「世界の手話語彙ガイドブック」の編集を視野に入れて (外国手話研究部 加藤 三保子氏)

申し込み用紙がお手元にならない場合は、①氏名 ②FAX、電話番号 をご記入の上、
「全国手話研修センター日本手話研究所」宛にお送り下さい。(FAX: 075-873-2647)

全国手話研修センターホームページからのお申し込みも可能です。

(<http://www.com-sagano.com/>)



後援 (予定): 財団法人全日本ろうあ連盟・全国手話通訳問題研究会・日本手話通訳士協会・特定非営利活動法人全国聴覚障害者情報提供施設協議会・特定非営利活動法人CS障害者放送統一機構・社会福祉法人聴力障害者情報文化センター

【お問合せ先: (福) 全国手話研修センター日本手話研究所 FAX: 075-873-2647 TEL: 075-873-2646】

こちらに必要事項をご記入後
全国手話研修センター日本手話研究所へ
FAXをお送り下さい

FAX 075-873-2647



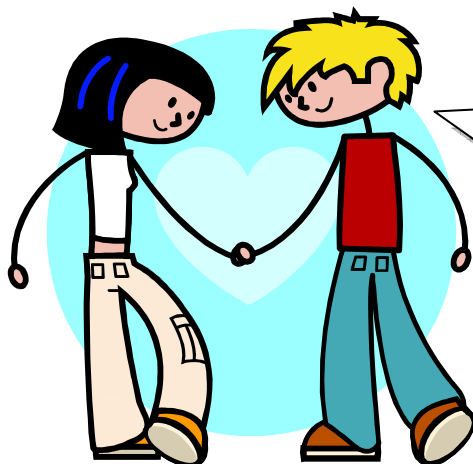
第9回 手話研究セミナー 申込み用紙

(ご記入の上、FAXをお送り下さい)

第9回 手話研究セミナーに参加します

ふりがな			
氏名			
住所	〒 -		
FAX	- -	TEL	- -

○申込みを受付後、日本手話研究所から受領FAXを返信します
(数日たっても返信がない場合は、日本手話研究所までお問い合わせください)



みなさまのご参加を
心よりお待ちしております
おります。